

回覧板 うみ (海) 第2号

(隔月 奇数月発刊)

【小さな七ヶ浜の春を見つける】



◆俳句では、越冬した渡り鳥が北方の故郷へ帰る様子を『鳥帰る』『帰雁』等 春の季語 としているようです。(写真：阿川沼)

【コラム】

- ・昨年 平成27年2月11日の或る新聞の一説です。『さまざまな思いに白い灰をそっとかぶせ、埋（うず）み火のように生きている・・・被災された方の多くの感慨に違いない。』3月11日で、震災より5年が経過しました。皆様の、さまざまなその思いが、春の雪解けの雪の様に多少なりとも溶けて、心の負担が少なくなります様にと、考えております。
- ・当社も、復旧・復興工事を通じて、皆様の故郷の再生のお手伝いをさせて頂く事により住民の皆様、おひとりおひとりに地域の復興を実感して頂けます様、工事を進めて参ります。

【宮城県と秋田県の意外な共通点とは？】

方言編 ◆若い方は 今は余り使用しない言葉とは思いますが？◆

標準的な表現	宮城県（ご当地）	秋田県（県南部の地域等）
かかと	あぐど	あぐど
大きくなる・成長する	おがる	おがる
怖い・恐ろしい	おっかね（エ〜）	おっかね
意地っ張り	かだつぱり	かだつぱり
怒る	ごしゃく	ごしゃく（ごげるとも云う）

※地理的に、離れているにも関わらず、上記以外にも 共通した云い方・表現の方言が、以外に多く有りました。

方言には、標準語と云われる言葉には無い、微妙なニュアンス・感情・温もり、歴史的な背景までも含まれている言葉もあり、今後も、大切に受け継いで行きたいもの

【トピックス】

●当社、菖蒲田海岸でのボランティア清掃活動（平成27年12月18日実施。新聞に掲載されました。）

三共
19人が参加し
清掃ボランティア
菖蒲田浜(宮城県)で実施

業界
最
モ
ト

記事提供：建設新聞社
平成27年12月22日付

三共仙台支店（横田廣通支店長）は18日、しちがはまクリーンサポートプログラムに基づき、宮城県七ヶ浜町の菖蒲田浜で清掃ボランティアを行った。協力会社を含め19人が参加し、町道約800mと菖蒲田浜海岸約1000mを2班に分かれ清掃した。約1時間の清掃でごみ袋

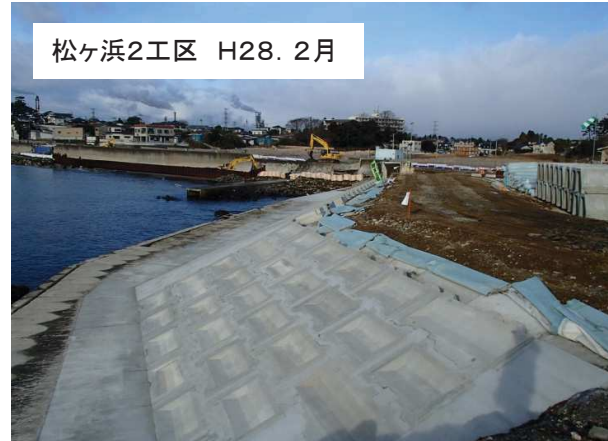
がいつぱいとなり、参加者は、以前は漂着物も多く汚れていたが、今は本当にきれいな浜になった」と笑顔で話した。責任者の相澤俊浩主任は、三共だけでなく地域住民、サーファーなど多くの人が七ヶ浜を前の姿に戻し、よりきれいにしようとする活動を行っている。今後もボランティアを続けて行きたいと語った。しちがはまクリーンサポートプログラムは、地域住民や事業者、町が一体となり、ごみのないきれいなまちをつくる事業で、同社は2013年から参加。このほか、みやぎスマイルリバープログラム、七ヶ浜町、清掃ボランティアにも協力しており、今後も周辺地域への恩返しとして、できる限り活動を行う（相澤主任）方針だ。

『メモ』

当社が取り組んでおります、清掃ボランティア活動は、平成25年9月より、七ヶ浜町『しちがはまクリーンサポートプログラム』の認定を受け、七ヶ浜町内の海岸部や道路清掃等を中心に、現在まで、年間を通じて清掃ボランティア活動を定期的に行っています。今後も継続して実施予定です。

- 当社は、秋田県にかほ市（秋田県南部）に本社を有していますが、意外な事に 地元 宮城県 ここ七ヶ浜町との 繋がりも 出来ました。各現場作業所や仙台支店 社内には、秋田県出身者だけではなく、宮城県内の方や七ヶ浜町 在住者・出身者も数名 勤務しております。

【菖蒲田地区海岸外災害復旧工事 現在の工事状況】



【今後の工事予定】（平成28年3月～5月頃迄の予定）

- ・ 菖蒲田工区 ⇒ 防潮堤の盛土工事及び堤防表面の被覆の工事。
- ・ 松ヶ浜1工区 ⇒ 工事用盛土工事（仮設工事）。
- ・ 松ヶ浜2工区 ⇒ 樋門工事、防潮堤の盛土工事及び防潮堤の被覆の工事。

【地域住民の皆様へ】

■ 4月から5月にかけて菖蒲田漁港付近の「松ヶ浜1工区」の仮設工事が着工予定です。地域の皆様には、引き続き、大変ご迷惑をお掛け致します。ご協力をお願い致します。

地域住民の皆様の安全を最優先し工事を進めて参ります。

引き続き、ご理解・ご協力をお願い致します。

お知らせ

●次号予告・・・次号は、5月号となります。

◆七ヶ浜町内 地域の話 あれこれ。

◆こんなに便利です！七ヶ浜町民バス「ぐるりんこ」の紹介

◆当社の他 工事現場情報、安全に対する取組等について。

◆当社、工事に関する進捗状況・お願い お知らせ等。

※回覧板「うみ（海）」の内容に関する予告等の情報は、都合により、変更する場合がございます。また、工事に関する内容、お知らせは、天候、工程管理、監督官庁との指示、諸状況により、変更する場合がございます。予めご了承をお願い致します。

■編集後記■

・回覧板「うみ（海）」は、第2号となります。仕事で、石巻市以北の沿岸部を訪れる機会がありました。震災より5年が経過しているにも関わらず、復旧・復興・再興までには、まだまだ、道半ばという、印象でした。更なる、復興を祈念するばかりです。

■協力■（敬称略）

・株式会社 建設新聞社。

■現場施工状況等については■

三共株式会社 仙台支店 菖蒲田作業所
七ヶ浜町松ヶ浜字後田51
TEL 022-357-0270 FAX 022-357-0271

■編集・記事についてのお問い合わせ■

三共株式会社 仙台支店 営業部
宮城県仙台市泉区泉中央2丁目23-17 A-103号室
TEL 022-771-5255 FAX 022-771-5256

HP www.sanken-web.co.jp